

編集後記

■編集委員 (50 音順)

伊熊健一郎	岩崎昭憲	小澤壯治	北島政樹
北野正剛	清水一雄	徳村弘実	東原英二

今回の特集「下肢静脈瘤に対する内視鏡下手術の現状と進歩」をみると、専門外の小生にとって隔世の感がわいてくる。ストリッピングという今からみればかなり野蛮な(?)手術を行っていた者からみると随分と洗練された手術で、その診断学の進歩にも驚いた。診断といえば、今の若い外科医にペルテスやトレンデレンブルグ検査といっても何のことかわからないのであろうか?

先日、ダラスで行われた米国消化器内視鏡外科学会 (SAGES) に北島政樹理事長とともに参加した。会員数は 5,200 名を超え参加者も 1,600 名を数えたとのこと、また企業参加も 200 社ということで盛況であった。昨今の流れで教育プログラムに力が入られ、さらには肥満手術と経口内視鏡による腹腔内外科手術 (NOTES: natural orifice transluminal endoscopic surgery) が大きく取り上げられていた。

肥満手術はいうまでもなく欧米ではごく普通に行われる手術で、小生の友人たちは皆そのエキスパートとなっている。1 年近く先まで予約で一杯だという。肥満人口が 3 割を超えるところではアッペ、ヘルニア、肥満といえるくらいポピュラーな手術となっている。年間 10 万人が外科治療を受けているそうであるが、それでも本当に治療を要する人の 1~2% しか治療できていないという現状には驚きである。一方、本邦での取り組みを紹介すると、内視鏡外科医と肥満代謝治療を専門とする内科医のチーム医療であることから各学会理事長の承認のもと日本肥満学会、日本消化器内視鏡学会とわが JSES との 3 学会合同委員会で肥満外科治療、とりわけ胃内留置バルーンと胃バンディング術の本邦への導入および将来への普及に向けて検討を行っている。なお JSES の付置研究会的な意味合いのもので腹腔鏡下肥満外科フォーラムを立ち上げ、現在まで 3 回のトレーニングコースを終了したところである。

NOTES については、2004 年インドの Reddy and Rao による虫垂切除術の報告を契機に、検討が始まったばかりである。これもまた消化器内視鏡医と内視鏡外科医の共同作業ということで、米国では SAGES と ASGE が NOSCART というグループを作り検討作業に入ったところである。本年 2 月に行われたアリゾナでの会合に参加したが、新たな領域ということで大変な熱気が感じられた。しかしいかなせん、経口内視鏡で胃壁を貫通し腹腔内で手術することへの倫理的問題が一番のハードルであろう。もちろん細径の内視鏡先端に精巧なロボットが装着できれば手技は容易になろう。内視鏡 1 本ですべてが終わるようになれば逆にまた、トロッカー 1 本で現在行われている内視鏡外科手術が可能となる。いずれにしても、この分野の発展につながるものと考え推進すべく日本消化器内視鏡学会と JSES の合同委員会を立ち上げ、第 1 回合同委員会を開催したばかりである。2008 年 9 月 2~6 日に横浜で開催される第 11 回世界内視鏡外科学会のトピックスにと願っているところである。

(北野正剛)

日本内視鏡外科学会雑誌 (第 11 巻 第 3 号) 2006 年 6 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1 部定価: 会員には毎号送付されます。その他については、1 部定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%) となります。

2006 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料: 16,500 円 (税込) (配送料: 医学書院負担)

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 北島政樹)

〒162-0802 東京都新宿区改代町 26-1-B03 有限責任中間法人学会支援機構内

(☎ 03-5206-6007 Fax 03-5206-6008 担当: 佐々木) <http://www.jses.org>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 26-1-B03 Kaidaicho Shinjuku-ku,

Tokyo, 162-0802, Japan

©2006, Printed in Japan

発 売: 株 医 学 書 院 (代表: 金原 優) (本誌担当: 藤田, 中田) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷㈱ ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 ㈱ 文栄社 ☎ 03-3814-8541 (Fax 03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。